

様式2

環境保全行動 報告提出書
自動車使用管理実施

2025年 7月 30日

(宛先) 札幌市長

提出者 住 所	〒003-0026 札幌市白石本通8丁目南1番10号
氏 名	社会医療法人 医翔会 札幌白石記念病院
(代表者名)	理事長 野中 雅

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

札幌市生活環境の確保に関する条例 第13条第4項 の規定により、環境保全行動
第23条第3項 の規定により、自動車使用管理実施
報告書を提出します。

報告期間		2024年 4月 1日 ~		2025年 3月 31日	
事業の規模	従業員数	342	人	原油換算した 燃料・熱・電気の合計量	728.9
	使用床面積	8798.53	m ²		k1
	事業所数	1	事業所	自動車使用台数	11
	温室効果ガス排出量 (二酸化炭素 換算排出量)	エネルギー起源CO ₂ 1640 t-CO ₂	メタン t-CO ₂	N ₂ O t-CO ₂	HFC t-CO ₂
		非エネルギー起源CO ₂ t-CO ₂	PFC t-CO ₂	SF ₆ t-CO ₂	NF ₃ t-CO ₂
報告書の担当部署		担当部署名			
		担当者氏名			
		電話/FAX			
		電子メールアドレス			
計画書提出根拠		条例第13条(環境保全行動計画)		<input checked="" type="checkbox"/> 第1項 <input type="checkbox"/> 第3項	
		条例第23条(自動車使用管理計画)		<input type="checkbox"/> 第1項 <input checked="" type="checkbox"/> 第2項	
計画期間		2022年 4月 1日 ~ 2025年 3月 31日			
環境保全行動 自動車使用管理実施 報告書		別添のとおり			
備 考					

- 注 1 従業員数、使用床面積及び自動車使用台数は、報告に係る年度の3月31日現在で記入してください。
- 2 事業所数は、報告年度に係る年度の3月31日現在の札幌市内事業所数を記入してください。
- 3 燃料・熱・電気の合計量は、報告に係る年度に使用した量を原油換算して記入してください。
- 4 原油換算の方法は、エネルギーの使用の合理化等に関する法律施行規則第4条に規定する方法により行ってください。
- 5 温室効果ガス排出量は、地球温暖化対策の推進に関する法律第2条第5項で規定する方法により、二酸化炭素排出量に換算したものを記入してください。
- 6 □のある欄には、該当する□内にレ印を記入してください。
- 備考 この様式により難いときは、この様式に準じた別の様式を使用することができる。

別添

環境保全行動報告書
自動車使用管理実施報告書

1 行動目標の達成状況

【計画期間】

2022年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

【報告期間】

2024年 4月 1日～ 2025年 3月 31日

行動目標	基準数値	目標削減率	2022年度結果			2023年度結果			2024年度結果		
			実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果	実績数値	削減率	結果
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	2000	3	1620	19	○	1620	19	○	1630	19	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
自動車使用に伴う二酸化炭素の削減	18	3	16.7	7	○	18.8	▲ 4	×	17.4	3	○
	t	%	t	%		t	%		t	%	
紙使用量削減	7000	5	3791	46	○	6563	6	○	6528	7	○
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
一般廃棄物削減	700	3	603.7	14	○	656.39	6	○	451	36	○
	m ³	%	m ³	%		m ³	%		m ³	%	
産業廃棄物削減	4000	3	4473	▲ 12	×	3946	1	△	5867	▲ 47	×
	kg	%	kg	%		kg	%		kg	%	
		%		%			%			%	

注 1 実績数値が基準数値よりも増加した場合は、削減率の数値の前に▲を記入してください。

2 結果の欄には、以下のいずれかを記入してください。

○：目標削減率を達成

△：実績数値が基準数値よりも削減されたが、目標削減率は未達成

×：実績数値が基準数値よりも増加

2 行動目標達成・未達成の理由

行動目標	結果	理 由
事業活動に伴う二酸化炭素排出量の削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
自動車使用に伴う二酸化炭素の削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
紙使用量削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
一般廃棄物削減	○	職員の意識改善により、削減できた。
産業廃棄物削減	×	病院の職員人数の増加や設備等の整備に伴い、産業廃棄物の増加しており、削減できなかった。